

1月7日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	4,459.8	76.530	2,286.1	1,782.5
High	4,508.3	81.485	2,464.4	1,892.0
Low	4,437.9	75.700	2,232.7	1,717.5
Settlement	4,496.1	81.039	2,452.4	1,884.7
Change	44.6	4.382	167.2	119.1
EFP	\$8.00	\$12.00	- \$35.00	- \$25.00
			- \$25.00	\$0.00
				\$50.00
				\$70.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,459.55	4,438.00
Silver	78.985	-
Platinum	2,319.00	2,298.00
Palladium	1,755.00	1,711.00

コメント
Precious Metal

金：下落、銀：下落、プラチナ：下落、パラジウム：下落

貴金属相場は調整色が強まり、前日までの高値圏から反落した。全体としてボラティリティーの高い展開となった。市場では、大手商品インデックスのリバランスにより、金・銀先物からそれぞれ数十億ドル規模の資金流出が見込まれており、短期的な需給悪化が価格を押し下げた。地政学リスクや米金融緩和観測といった中長期的な支援材料は残るもの、直近までの急騰による過熱感が意識され、短期筋のポジション調整が優勢となった。特に銀やプラチナは、投機的なポジションが積み上がっていた分、調整の動きが大きくなかった。

FX

ドル円：横ばい ユーロドル：横ばい

米国のサービス業指標が底堅さを示す一方で、金融政策を巡る不透明感が残る中、ドルは方向感に欠ける展開となった。米10年債利回りが4.15%近辺で推移し、金利面ではドルを下支えしたものの、積極的なドル買いにはつながらなかった。ドル円は小幅上昇。東京時間から欧州時間にかけては156円台前半から後半でもみ合いとなり、NY時間も同水準で推移した。ユーロドルは小幅下落。米国のサービス業活動の強さを背景にドルが底堅く推移する中、ユーロは1.16ドル台後半で上値を抑えられた。

ドル円：156.78 ユーロドル：1.1675

1月5日 週の経済指標一覧

	01/05 (月)	01/06 (火)	01/07 (水)	01/08 (木)	01/09 (金)
USA		アメリカ・ISM製造業景気指数 12月		アメリカ・耐久財受注 (確報値) 10月	アメリカ・雇用統計 12月 [非農業部門雇用者数・前月比]
	前	予	前 48.2 予 48.4	前 予	前 -2.2% 予 -2.2%
		アメリカ・PCE価格指数 10月		アメリカ・ISM非製造業景気指数 12月	アメリカ・雇用統計 12月 [失業率]
	前	予	前 2.8% 予	前 予	前 52.6% 予 52.2
				アメリカ・JOLTS求人件数 11月	アメリカ・ミシガン大学消費者信頼感指数 (速報値) 01月
	前	予	前 予	前 予	前 767万人 予 775.2
Asia				前 予	前 52.9 予 -
	前	予	前 予	前 予	前 予
				前 予	前 予
	前	予	前 予	前 予	前 予
Europe			豪・消費者物価指数 11月		
	前	予	前 予	前 3.8 予 3.6	前 予
				アメリカ・ADP雇用者数 12月	
	前	予	前 予	前 -3.2万人 予 5.5万人	前 予

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2025/12/23	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	34.9	451.6	2,994.6	1,524.8
Short	7.1	185.2	1,707.2	1,110.2
Net	27.8	266.4	1,287.4	414.6
Change	1.7	-7.3	-80.8	-69.6

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。